

しょう。(3月9日執筆)

者が大分県で初めて確認され すると考えて行動するべきで ました。これからも感染拡大 新型コロナウイルスの感染

学の卒業式は卒業生と教職員 学校もその予定です。保護者 のみで時間短縮で挙行し、 休校の措置を取りました。 小中学校も国・ 市においても臨時 県からの要

は国を挙げて濃厚接触を避 見をいただいています。 保護者も卒業式に参加できる ようにして欲しいなどのご意 加者を一人ずつにしたりして からは運動場で開催したり参 本当によくお気持ちはわか クラスターを発生させな しかし今重視すべき

新型コロナウイルスについて

い事です。

第 48 回



長野恭紘

別府市長

考えて対策を講じる訳にはい かない。 ウイルス感染症には現在有効 ています。 せん。軽く考えてはいけませ と認められる治療薬がありま かかわらずです。 言を出させる事です。 ん。少なくとも私は楽観的に ンザで3千人以上が亡くなっ しかない、とよく聞きます インフルエンザと同様 平成30年にはインフルエ 治療薬があるにも 新型コロナ

を図ってください。 続きますが、 事業や雇用を守る為、 ん力を合わせて乗り越えま できる対策を今から準備しま どを徹底的に活用してくださ い。そして終息と同時に発動 市内経済も心配です。 一人ひとりが感染予防に努 我慢を強いられる日々が 体力を落とさぬよう徹底 この難局を皆さ 融資な

フォトべっぷ

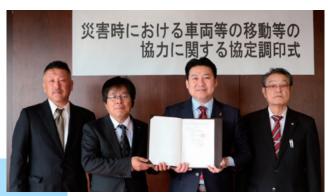




の想いをつないだタスキー 2月17日から5日 <mark>間、</mark>県内一周大分合同駅伝競走が行われ、別府市 チームは総合10位でした。選手たちの真剣な姿は、私 たちに頑張る勇気を与えてくれました。



がんばる気持ち一障がい者スポーツの振興 音楽を通して鶴見小の子どもたちと交流し た人気バンド「アルケミスト」。ボーカルのこんやさんは 水泳でパラリンピック大会出場を目指すアスリートです。



害に備える一 2月20日、市と大分県レッカー事業 協力会は「災害時における車両等の移動等の協力 に関する協定」を締結しました。市は災害時、車両など の移動を協力会に対して要請できるようになりました。



・吹きの春のために―3月7日東山の猪の瀬戸湿原 で野焼きが行われました。この時期に野焼きをす ることで、四季が楽しめる湿原を維持することができま す。湿原の自然観察会は27ページをご覧ください。